

桜とたんぽぽ

桑子明夏

なぜだろうか
満開の桜の花を見るたびに切なくなる
花が咲くと
必ず散ってしまうからだろうか
散らない花は
ないからだろうか

終わりが見えると怖くなるのは
子どもの頃の夏休みと似ている
夏休み前はあるなにかが浮き立つのに
あと数日となった夏の終わり
絶望にも似た焦燥感が訪れる

蕾が小さくふくらんだ頃の
桜の木がいい

たんぽぽが好きだ
たんぽぽは
自分で白い小さな綿毛の種を飛ばして
そこにいる
道端の隅っこに小さい黄色い花を見つけると
顔がほころぶ
見られるために植えつけられたわけではないから

咲きたくて咲いてるように見えるから

植えられて「咲きなさい」と言われた花より

「咲きなさい」と言われないで

自分の好きな場所で

自分で咲く花になりたい